

この解説にもあるように、市役所の職員の皆さんは、一人ひとり市役所の看板を背負っています。そして、この看板は、現役の市役所職員の時はもちろんのこと、おそらく皆さんが市役所を退職した後も背負うことになると思います。すなわち、市民はいつも市役所職員（現役・OB）を見ているということであり、我々はこの地域における重い責務を担っているということです。

したがって、私は市長就任以来、一貫して、地域活動等への積極的な参加を皆さんにお願いし、また、「全職員の自治公民館加入」、「新規採用職員の消防団入団」等の取組みも当然のことと認識して行っています。

都城フィロソフィの学びを通じて、皆さんが市役所職員として奉職した頃の初心、「都城市のために」「都城市民のために」との熱い思いを思い起こし、市役所職員の誇りを胸に仕事に取り組んで頂くことを切に願います。